



延べ22479人(11月25日現在)の方にお越しいただきました。ありがとうございます！

岐阜新聞・映画部で紹介された映画は国内外合わせて105作品！

上映作品チェックリスト ☆はCINEX映画塾 上映作品

1月 (8作品)

黄金のアデーレ 名画の帰還
マイ・ファニー・レディ
パリ3区の遺産相続人
サヨナラの代わりに
エール!
ヒトラー暗殺、13分の誤算
ホワイト・ゴッド 少女と犬の狂詩曲
はなればなれに☆



黄金のアデーレ 名画の帰還
©2013 WEINSTEIN COMPANY / BRITISH BROADCASTING CORPORATION / ORIGINAL PICTURES (WOMAN IN GOLD) LIMITED 2015

2月 (7作品)

アンジェリカの微笑み
SAINT LAURENT / サンローラン
独裁者と小さな孫
愛しき人生のつくりかた
ヴィオレット 一ある作家の肖像—
完全なるチェックメイト
ニューヨーク 眺めのいい部屋売ります



ニューヨーク 眺めのいい部屋売ります
©2014 LIFE TIME, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

3月 (7作品)

あの頃エッフェル塔の下で
最愛の子
フランス組曲
あん☆
放浪の画家 ピロスマニ
Maiko ふたたびの白鳥
シェル・コレクター

4月 (7作品)

ディーン、君がいた瞬間
サウルの息子
偉大なるマルグリット
これが私の人生設計
母よ、
最高の花婿
口裂け女 in L.A. (ホラー映画科)

5月 (14作品)

シェーン デジタルリマスター版
さざなみ
キャロル
クーパー家の晩餐会
孤独のススメ
ビューティー・インサイド
光りの墓
ASO☆
鼻歌☆
ヴァージンロード☆
俺の屍を越えてゆけ☆
敏感に喜ぶ☆
あかね雲☆
瀬戸内少年野球団☆

6月 (9作品)

Mr.ホームズ 名探偵最後の事件
ディープの闘い
マジカル・ガール
グランドフィナーレ
緑はよみがえる
すれ違ひのダイアリーズ
ルーム
スポットライト 世紀のスクープ
ファブリックの女王

7月 (12作品)

ノーマ、世界を変える料理
海よりもまだ深く
二重生活
ボーダーライン
山河ノスタルジア
団地
嫌な女
シークレット・アイズ
ハロルドが笑う その日まで
教授のおかしな妄想殺人
山猫
ルートヴィヒ



団地
©2016 団地製作委員会



海よりもまだ深く
©2016 ユニバーサル・ピクチャーズ・ジャパン AICI Pro. Co. Ltd.



帰ってきたヒトラー
©2015 Metro Film Productions GmbH & Co. KG Constantin Film Production GmbH Claussen & Wobke & Pütz Filmproduktion GmbH

8月 (9作品)

トランポ ハリウッドに最も嫌われた男
ロイヤル・ナイト 英国王女の秘密の外伝
疑惑のチャンピオン
健さん
シズンフォー スノーデンの暴露
ラサへの歩き方 祈りの2400km
ルドルフとイッパイアッテナ
ゆずの葉ゆれて☆
鳥監督 高校野球を変えた男の真実☆

9月 (8作品)

帰ってきたヒトラー
シアター・ブノンペン
フィリツェ、メディチ家の至宝 ウフィツィ美術館3D・4K
フラワーショウ!
ラスト・タンゴ
花芯
生きろっしのプリマ
めぐりあう日

10月 (10作品)

太陽のめざめ
裸足の季節
シンク・ストリート 未来へのうた
ニュースの真相
栄光のランナー/1936ベルリン
エル・グラン
ストリート・オーケストラ
アスファルト
リップヴァンウィンクルの花嫁☆
新しい靴を買わなくちゃ☆

11月 (8作品)

イングリッド・バーグマン 愛に生きた女優
リトル・ボーイ 小さなボクと戦争
奇跡の教室 受け継ぐ者たちへ
だれかの木琴
白い帽子の女
あなた、その川を渡らないで
ペストセラー 編集者パーキンズに捧ぐ
みかんの丘

12月 (6作品)

とうもろこしの島
ある戦争
ある天文学者の恋文
人間の値打ち
ティファニー ニューヨーク五番街の秘密
オケ老人!

ある天文学者の恋文 12/10(土)▶1/6(金)

POINT あなたは「ニュー・シネマ・パラダイス」派? 「鑑定士と顔のない依頼人」派? この2大傑作の巨匠ジュゼッペ・トルナトーレの新作! 期待MAXでご覧ください。音楽は、もちろんエンニオ・モリコーネ!

死してなお光を届ける星のように、我々の愛は大切な人の行く先を照らし続けることができるのか? 謎が解けたとき、極上のミステリーは“愛の物語”に形を変える。

星を愛し研究する者同士お互いを尊敬し、深く純粋な絆で結ばれていた大学教授のエドと生徒のエイミー。ふたりが出会った記念日にエドから花束とビデオメッセージが届いた翌日、エイミーはエドの死を告げられる。さらに、亡くなったのが4日前であることを知ったエイミーは呆然とし、気付けばエドが暮らしていたエディンバラに向かっていった。その後も届き続けるエドの不思議なメッセージに導かれて、エイミーはやがてイタリア湖水地方の島にある別荘にたどり着く。翌朝、別荘の管理人から受け取ったDVDを見たエイミーは、エドが誰にも言えないエイミーの過去を密かに調べていたことを知る。怒ったエイミーはDVDを暖炉の火に投げ付け、エドのメールを受け取れなくなってしまうが、後悔したエイミーは謎を解き明かすために再びエディンバラに向かう。



©COPYRIGHT 2015 - PACO CINEMATOGRAFICA S.r.l. イタリア

ジェレミー・アイアンズ、オルガ・キュリレンコ ほか
監督・脚本:ジュゼッペ・トルナトーレ 配給:ギャガ/122分

「人間の値打ち」って、なるほどそういうことか」と、ラスト10分うらむと唸りっぱなしだった。3人の登場人物は、それぞれ置かれている立場は違うけれど、善良でもなく、凶悪でもない、言わば普通の人々だ。そんな彼女らが、ひとつの事件に対して、どんな行動を起こすのか。事件が解決してスッキリする類の作品ではないけれど、唸らずにはいられない映画だ。



映画部員No.1 菊池亜希子さんのオススメ作品!

人間の値打ち 12/17(土)▶30(金)

POINT 3人それぞれの視点から描かれる巧みな演出方法は必見! 本作のタイトル“人間の値打ち”が何を意味するのか…。ラストまで目が離せません!

イタリア・アカデミー賞で作品賞など7冠獲得! クリスマスイヴ前夜のひき逃げ事故をきっかけに浮かび上がる秘密を、巧みな演出で描いた傑作サスペンス。

イタリア・ミラノ郊外。小さな不動産屋を営むディーノは、娘のセレーナ、後妻のロベルタと暮らしている。ある日、富豪のベルナスキが手がける投資ファンドに参加したいと近づくと、一攫千金を夢見て、銀行から大金を借りてまでファンドに参加する。ベルナスキ夫人のカルラは、何不自由ない生活を送っているが、自分の居場所を見出せず空虚な毎日を送っていた。ある日、町にある唯一の劇場が取り壊されそうになっているのを知ったカルラは、劇場再建のための出資を夫に依頼し、自ら運営委員会を立ち上げる。金持ちの彼氏がいるものの、本当の愛が何か知らない高校生のセレーナは、ロベルタの勤務先で不思議な少年と出会う。クリスマスイヴ前夜、ディーノ、カルラ、セレーナ、それぞれの思惑と欲望が、一件のひき逃げ事故をきっかけに紐解かれていく。



ヴァレリア・ブルーニ・テデスキ、ファブリツィオ・ペンティボリオ、マティルデ・ジョリ、ファブリツィオ・ジフーニ ほか
監督・脚本:パオロ・ヴィルズィ 配給:シンカ/109分 ©2013 Indiana Production Company Srl / Manny Films イタリア

ある戦争 12/10(土)▶23(金)

部下の命を守る為に奪われた民間人の命。戦場と法廷を舞台に、決断せざるを得なかった男の葛藤と、支える家族との絆を描いた心に残る戦争映画。



POINT もし自分の家族が他国の戦争に加担したら後悔したくない。映画は多岐にわたる倫理的な問いを投げかけ、観る者の心に問いを突きつける。観る価値あり!

クラウドを隊長とする兵士たちは、タリバンに襲撃から民間人を守るため、アフガニスタンの紛争地域で命懸けの巡回を続けるなど、精神的に追い詰められる日々を過ごしていた。一方、母国デンマークでは、クラウドの妻マリアが、幼い3人の子供を懸命に育てていた。ある日、クラウドたちは突如として何者かの攻撃を受ける。敵の位置を掴めぬまま、追い詰められる部隊。「このままでは全滅する。」そう考えたクラウドは、敵兵を視認できないまま、敵が攻撃してきていると思われる第6地区への無線での空爆要請を部下に命ずる。その決断により、敵からの攻撃をしのいだクラウドたちは、何とか基地への帰還を果たす。数日後、空爆により子供を含む11人の民間人の命が失われたと告げられたクラウドは強制帰国を命じられ、軍から起訴されたこと知らされる。

ビルー・アスベック、ツヴァ・ノヴォトニー、ソーレン・マリン ほか
監督・脚本:トビアス・リンホルム 配給:トランスフォーマー/115分 ©2015 NORDISK FILM PRODUCTION A/S デンマーク

とうもろこしの島 12/3(土)▶16(金)

両岸で兵士がにらみあうなか、老人と少女は島に種をまき、苗を育てる。大自然と人間の営み、戦争を描く珠玉の作品。



POINT 激動の歴史を歩むジョージアから、戦火の絶えない時代に生き残る人たちの人間ドラマも、上り坂の歴史がもたらした希望も、上れる意味を問う。観る価値あり!

ジョージアと、ジョージアからの独立を主張する自治共和国アプハジアは、1992年以降、激しい戦争状態にあった。両者の間にはエングリ川が悠々と流れている。この川は春の雪解けとともにコーカサス山脈から肥沃な土を運び、中洲をつくる。両岸で兵士がにらみ合い、銃弾が飛び交う中、アプハジア人の老人と孫娘は、昔からの風習のとおり、今年も中洲の小舟に小舟で渡り、小屋を建てて、土を耕し、とうもろこしの種をまき、苗を育てる。戦闘は悪化し、ある日、傷を負った若いジョージア兵がこの島へ逃げこんでくる…。

イリアス・サルマン、マリアム・フトゥリシュヴィリ、イラクリ・サムシヤ、タマル・レヴェント
監督・脚本:ギオルギ・オヴァシシュヴィリ 配給:ハーク/100分
ジョージア ドイツ フランス チェコ カザフスタン ハンガリー

ティファニー ニューヨーク五番街の秘密 12/24(土)▶1/6(金)

POINT ニューヨーク・ヤンキースのロゴやNFLスーパーボウルのトロフィーなども手掛けているティファニー。幅広い分野との関わりが紹介されるので、普段ジュエリーを身につけない方にもオススメです!

世界のラブストーリーが、ここから始まる—。世界的ジュエリーブランド、ティファニー初のドキュメンタリー映画。

世界で最も有名なジュエリーブランドであるティファニーは1837年に創業、1940年にニューヨーク五番街に本店をオープンさせる。そこはのちに、オードリー・ヘプバーン主演の映画『ティファニーで朝食を』で世界中に知られることになる。伝説となったジュエリーや、“ティファニーブルー”の誕生秘話、その魅力に魅せられた女優やセレブ、映画監督、ティファニーを支え続けてきた関係者など、膨大なインタビューと共に、アメリカの宝石店が世界的な人気ジュエラーになるまでを、本邦初公開となるエピソードを交えて紹介する。



バズ・ラーマン(「華麗なるギャツビー」監督)、ジェシカ・ビール(「ニューイヤーズ・イブ」女優)、フランチェスカ・アムフィアトロフ(ティファニー デザインディレクター) ほか
監督:マシュー・ミーラー 配給:ファインフィルムズ/87分 ©2016 DOCFILM4TIFFCO LLC a subsidiary of QUIKOTIC ENDEAVORS LLC. ALL RIGHTS RESERVED. アメリカ

岐阜新聞 映画部

【協賛】キリンビール株式会社 大和証券
【協力】キネマ旬報社 【企画・制作】岐阜新聞社広告局

映画みんし倶楽部 12月の活動

昨年12月の岐阜新聞・映画部始動からまもなく1年。常連の方はもちろん、普段はなかなか柳ヶ瀬商店街に来ないような方にも足を運んでいただき、映画部一同嬉しく思っています! そんな、みなさんの2016年ベスト映画、気になりますね〜。ちなみに、映画部スタッフは「リップヴァンウィンクルの花嫁」「スポットライト 世紀のスクープ」です! 今年のベスト映画を探しにヤナガセで「映画納め」しましょう!

オケ老人! 12/31(土)▶1/13(金)

POINT 意外や意外…、女優・杏の劇場用映画初主演作品! 菅野高史や小松政夫など、日本映画界のベテラン俳優陣が盛り上げる音楽映画の好編です。理屈抜きに楽しませよう!

荒木源の同名小説を、実写映画初主演の杏で映画化。老人ばかりのアマチュアオーケストラに加入してしまった新任高校教師の奮闘を描く。

梅が岡高校に赴任してきた数学教師の小山千鶴は、バイオリンをもう一度演奏したいという気持ちに駆られ、地元でエリートと言われていたアマチュアオーケストラに連絡を取り「加入したい」と伝えると、あっさりOKの返事。翌日、心躍らせながら練習会場の公民館へ向かうが、やってくるのは老人ばかり。どうやら梅が岡には2つのアマチュアオーケストラが存在し、千鶴が入団したかったオケは「梅が岡フィルハーモニー」(梅フィル)というエリート楽団で、問い合わせをした「梅が岡交響楽団」(梅響)は老人ばかりのオケだった! 音楽は大好きだけれど、演奏はどヘタくそ、オケの練習よりもその後の飲み会が楽しみな彼女は、若い千鶴の入団を無邪気に喜ぶ。その姿を見て千鶴は自分の勘違いを言い出せないまま、しぶしぶ梅響のメンバーに加わることに…。

杏、黒島結菜、坂口健太郎 ほか
監督・脚本:細川純 配給:ファントム・フィルム/119分 ©2016 荒木源・小学館/「オケ老人」製作委員会

いつも映画CINEXにお越しいただき、ありがとうございます。今年も樹木希林さん、若井俊二さんや、岐阜に縁のある映画人の皆さんなど、多くの方に岐阜までお越しいただき、劇場も活気にあふれていました。来年も素晴らしい映画体験をしていただけるよう、準備しておりますので、ぜひご期待ください! 1年間ありがとうございました!

「キネマ旬報 12月下旬号」の巻頭特集は、岐阜CINEXでも12月10日から上映される「海賊とよばれた男」。グラビアインタビューには、主演の岡田准一が登場します! さらに、第二特集は「映画とジャズ」。最新作から名作ジャズ映画、さらには映画とジャズの関係にまで、深く迫った内容になっています!



岐阜新聞・映画部 公式SNSで 情報更新中!

映画みんし倶楽部 限定上映作品 入場料金
大人 (1,800円のところ) 1,500円
大学生 (1,500円のところ) 1,300円
シニア (1,100円のところ) 900円
高校・中学・小人 (1,000円のところ) 800円

サービスデー
●レディースデー (毎週水曜 女性のみ) (1,100円のところ)
●ファーストデー (毎月1日)
●エリアディナーサービス (毎夕7時18時以降) 900円

上映作品に関するお問い合わせ
岐阜CINEX TEL 058-264-7151
岐阜市日/出町2-20(柳ヶ瀬・高島屋前)